

たいむ

7月号 [H27.7.1発行]

■リズム室であそびました！！■



6月24日（水）・25日（木）に幼稚園の隣にある、短大2号館リズム室（小さなホール）で遊びました。2日間でのべ20組の親子の方が遊びに来ました。

梅雨の時期になり、外に出られなくても身体を思い切り動かすことができるよう、久しぶりに巧技台や滑り台などの大型遊具を出しましたが、思っていた以上に子どもたちは大興奮でした！

お母さんと手を繋いで平均台や梯子を渡ったり、バランスボールに乗ってみた

り……。いつもの遊び場ではないので、室内を探索する子や大きな鏡に映る自分の姿に喜ぶ子もいました。ジャンプ台で何度も遊んでいた子のお母さんは、「私が疲れちゃうよ〜！」と子どもの手をしっかりと握りながら苦笑い。（ジャンプの時にお母さんの両手にぶら下がるので、かなり大変！）学生とスタッフも一緒に遊びましたが、子どもたちの体力には驚きました！

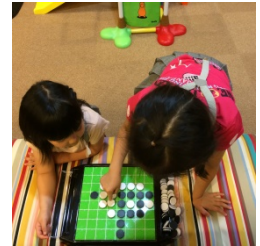
この2日間、短大の1年生2名が授業（総合演習）で入っていました。しかし、初めての場で朝から緊張気味でした。しかし、子どもたち・お母さん方から話かけてもらい、遊びに誘われることで少しずつ表情も明るくなり、次第に学生からも子どもたちに話かけることが出来るようになりました。今回、子どもたちとの触れ合いだけでなく、お母さんとも話げできたことは、学生にとってとても良い体験になったようです。温かく見守ってくださり、ありがとうございました。

また機会があれば、リズム室を使って身体を動かして思い切り遊びたいと思います。（本田）



■近頃のたいむは・・・？■

4・5才児コーナーが充実しました！野菜カードやすごろく・オセロなどです。年長児のSちゃんとYちゃんは「オセロやりたい！」と初めてのオセロに挑戦！お母さんに教えてもらいながら、頑張っていました。年中・年長児もじっくりと遊べる時間も良いものですね。



年中児のRくんは2才児のYちゃんとJちゃんに「これはな～んだ？」と野菜カードでクイズを出していました。2人の分からない野菜があると優し



く教えてあげることもありました。また、1才児のMちゃんは2ヶ月のAちゃんが気に入り、ベビーベッドの柵の間からみていたので柵を開けてあげると、「赤ちゃんかわいいね～」「これあげるの」とAちゃんに玩具やお人形を持ってきてあげていました。どちらとも、とても微笑ましい光景でした。

自分よりも小さな子やお兄さん・お姉さんと一緒に過ごすことで、人を思いやる心も育っているのだなと改めて感じました。(本田)

■わらべうたサロン■

6月19日(金) 短大教員の古山先生による「わらべうたサロン」がありました。4月から始まり、今回で3回目となりましたが、毎月この日を楽しみにしてくださるお母さん方もいらっしゃり、お母さん同士の交流や先生との意見交換・質問など、どんどん賑やかになってきています。親子でゆったりとした時間を過ごしていただけるのは嬉しいですね。



「わらべうたサロン」は自由参加となりますので、わらべうたの時間であっても室内でゆっくり過ごしていただいて構いません。また、予約は要りませんので、当日お気軽にご参加ください。

■一時保育「ミテテ+ (プラス)」について■

これまでは、月曜日の「おやこのじかん」の対象者に限定し、「ミテテ」という一時保育を行ってききましたが、5月の中旬より「すべてのたいむ会員登録者」と「学園職員」に枠を広げ、一時保育「ミテテ+」としてリニューアルしました。1日1～2名程度の保育になります。

「保育の理由」は問いません。しかし、お子さんが場所やスタッフに少しでも慣れてもらえてから利用できるように、一時保育利用の前にたいむに2～3回遊びに来ていただくことをお勧めします。この1ヶ月ほどで、多数のお問い合わせをいただきました。ご不明な点などがありましたら、お気軽にたいむスタッフまでご相談ください。